東日本大震災復興支援
第44回女子全日本教員バスケットボール選手権大会
（第70回国民体育大会ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ競技ﾘﾊｰｻﾙ大会）

女子2回戦

主審　本間　光

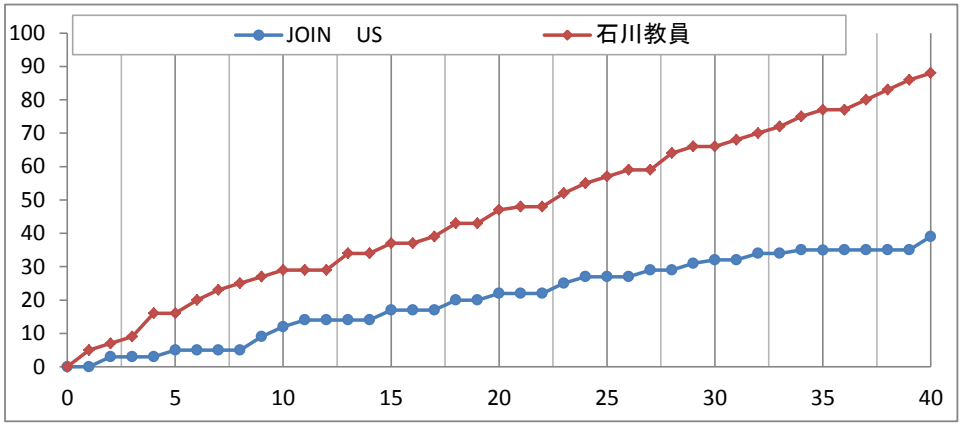
副審　加藤　加織

JOIN　US　39　（和歌山県）●

12	29
10	18
10	19
7	22

88　石川教員　○（石川県）

No. 12F-2　日時：2014年8月12日（火）11：40　会場：海南市総合体育館Fコート



JOIN　US

No.	選　手　氏　名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	椿　幸子	－	－	－	－	－	－	－
5	廣瀬　洋子	－	－	－	－	－	－	－
6	＊　藤田　絢子　(C)	6	2	0	0	1	0	2
7	＊　中尾　朱織	2	0	1	0	1	6	4
8	古久保　亜伊	2	0	1	0	1	2	1
9	橋中　麻唯子	2	0	1	0	2	2	0
10	有本　奈央	5	0	2	1	0	2	0
11	＊　仁平　香菜子	18	2	5	2	1	3	1
12	雑賀　紫織	0	0	0	0	0	0	0
13	＊　近江　郁子	2	0	1	0	0	3	0
14	杉野　智香子	0	0	0	0	1	1	0
17	＊　山本　亜由子	2	0	1	0	5	2	0
コーチ	松野　容子							
	合計	39	4	12	3	12	21	8

石川教員

No.	選　手　氏　名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	＊　金城　美咲　(C)	20	4	4	0	0	3	9
5	角井　絵美	－	－	－	－	－	－	－
6	＊　奥村　麻耶	6	0	2	2	0	5	1
7	＊　古田　茜	7	1	2	0	1	2	6
8	＊　藤本　真央	25	3	7	2	0	2	2
9	橿尾　奈美	10	0	5	0	2	3	3
10	＊　橋本　彩	6	0	3	0	0	9	4
11	能谷　慎	4	0	2	0	1	2	0
13	土村　朋世	4	0	2	0	1	1	1
14	高本　志緒莉	6	2	0	0	2	6	3
15	勝崎　奈々	－	－	－	－	－	－	－
16	曲　由里子	－	－	－	－	－	－	－
コーチ	鹿野　暁子							
	合計	88	10	27	4	7	33	29

＊…スターター　(C)…キャプテン　3P…3点シュート　2P…2点シュート　FT…フリースロー　F…ファウル　R…リバウンド　As…アシスト

戦　評

2回戦、JOIN　US（和歌山県）対石川教員。1ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。石川は＃8の2P、＃4の3Pなどで得点し、和歌山は＃11の3Pで返す。石川はオフェンスリバウンドやテンポのいいパス展開から次々にシュートを決める。和歌山は残り2分、＃11の連続2Pや、＃6の3Pで返すが、12－29で終了。

2ピリオド、和歌山は＃11の1対1からチャンスをつくるが得点に結び付けられない。その間、石川は＃7＃4の3P、＃9の連続2Pで得点を重ねる。和歌山はディフェンスリバウンドやルーズボールを粘り、＃11のバスケットカウント、＃6の3Pなどで得点するも、22－47石川リードで前半終了。

3ピリオド、石川は＃4を起点に速い攻め、パス回しから得点を量産する。和歌山は＃11が果敢に攻め得点するも、石川の勢いは止まらない。残り2分、和歌山はディフェンスをゾーンに変え、＃8が2Pを決めるが、流れを変えることが出来ず32－66と差を広げられる。

4ピリオド、和歌山はゾーンディフェンスから積極的にカットを狙うが、石川は中・外とバランスよくシュートを決める。さらに、石川は厳しいディフェンスにより得点を許さない。終盤、和歌山は＃17＃10が2Pを決めるが、39－88で石川が勝利した。和歌山は最後まで粘り強く戦ったが、テンポのいい試合運びで終始、石川が圧倒する展開となった。

記載者　川口　友里　（所属）和歌山県バスケットボール協会

Copyright(c) 2011 Yuzo Kosaka All Rights Reserved